

(別紙)

2010年上海国際博覧会について
(Expo 2010 Shanghai China)

1. 概要

- (1) 性 格：国際博覧会条約に基づく登録博覧会
- (2) テーマ：「より良い都市、より良い生活」
(Better City, Better Life)
- (3) 場所及び会期：①場所 中華人民共和国上海市
②会期 2010年5月1日～同年10月31日(184日間)
- (4) 規 模：面積 322ヘクタール
- (5) 参加予定国・機関(平成18年10月13日現在)：
フランス、スペイン、イタリア、ドイツ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、キューバ、シンガポール、ベトナム、ナイジェリア、エジプト等72カ国9国際機関

2. 我が国の参加の意義

- (1) 中華人民共和国は、昨年我が国で開催された愛・地球博において、アメリカ、韓国等と並ぶ最大面積の出展を行うとともに、2004年に発見されたばかりの貴重な文物(「日本」と表記された現存最古の資料)をいち早く展示するなど、愛・地球博の開催に貢献した。2010年上海国際博覧会は中華人民共和国が国を挙げて取り組む重要な事業であり、日中間の友好親善を深め、経済・文化交流の一層の緊密化を図る上で大きな意義を有すること。
- (2) 「より良い都市、より良い生活」をテーマに開催される2010年上海国際博覧会は、人口集中による空間の奪い合い、文化の衝突、資源不足や環境破壊等、都市生活が抱える共通の様々な問題を解決し、かつ持続可能な都市生活を追求すること等を目的としており、各国に共通するこれらの諸問題に対して、我が国の先端科学技術や伝統的な知恵に根ざした技術を提示することで、国際貢献を果たす絶好の機会となること。
- (3) 愛・地球博の開催国として、地球的課題の解決への寄与を目的とした21世紀型万博を成功させた経験を活かし、その理念や成果を2010年上海国際博覧会の成功に向けて積極的に貢献を果たすことは、我が国の責務であること。